科目名	電子工学特論	英語科目名	Advanced Theiry of Electronic Engineering
開講年度・学期	平成 25 年度・前期	対象学科・専攻・学年	複合工学専攻・電子制御工学コース 1,2 年
授業形態	講義	必修 or 選択	選択
担当教員	飯島　洋祐	居室（もしくは所属）	電子制御工学科棟 4F
電話	(0285)20-2262	E-mail	yiijima@oyama-ct.ac.jp

授業の到達目標	授業到達目標との対応		
	小山高専の教育方針	学習・教育目標(JABEE)	JABEE 基準要件
1.本科で習得した電子工学の基礎を発展させ、応用知識を習得する。	④	A	d-1, g
2.応用分野として、高速伝送技術の基礎を習得する。	④	A	d-1, g

各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法

定期試験（70%）と定期的な提出課題（30%）によって、標準的な問題に対して解答できる事を評価する。

評価方法

期末試験の成績（70%）と、提出課題の達成度（30%）の合計で評価する。

授業内容	授業内容に対する自学自習項目	自学自習時間
1.高速信号設計の基礎	高速伝送技術について、予め与えられた資料等を読み、予習をしておくこと。授業後は、授業の内容を復習し、与えられたレポートを提出すること。	20 時間
2.分布定数回路の基礎	分布定数回路について、予め与えられた資料等を読み、予習をしておくこと。授業後は、授業の内容を復習し、与えられたレポートを提出すること。	20 時間
3.高速伝送技術について	高速伝送技術について、予め与えられた資料等を読み、予習をしておくこと。授業後は、授業の内容を復習し、与えられたレポートを提出すること。	20 時間
	自学自習時間合計	60 時間

キーワード	電子工学、分布定数回路、高速伝送
教科書	特になし。
参考書	

カリキュラム中の位置づけ

前年度までの関連科目	電子工学、電子回路、通信工学、電磁気学
現学年の関連科目	専攻科特別研究
次年度以降の関連科目	専攻科特別研究

連絡事項

1.授業の前と後には、自主的に予習復習を行ってください。
2.本科で学んだ内容を復習してください。
3.与えられた課題は必ず提出してください。
4.次回は平成 27 年度に開講。

シラバス作成年月日	平成 26 年 3 月 1 日